

2019年11月号 掲載



子育て支援室の「わくわく子育て」

「オレンジリボン」



社会運動や社会問題に対してさりげない支援や賛同の声明を出す方法としてさまざまな色の『リボン運動』があるのをご存知ですか？

乳がんの予防・啓発である〈ピンクリボン〉はよく目にすると思います。

リボンの色にはそれぞれの思いが込められていて、身につけたり、身近に張っておくことで、自分自身がその問題に理解と支援をしていることを示すそうですよ。

〈オレンジリボン〉には「子ども虐待防止」というメッセージが込められています。

すべての子どもが健やかに育つように、また子育てをしている親や子どもたちをはじめ、多くの人たちが、まわりの子どもに関心を持ち、子どもへの虐待をなくしていこうという願いも込められています。

子育て中には悩み事がつきませんよね。

親も自由な時間が欲しいし、思い通りにいかないとイライラしてしまうし…。

そうすると、子どもがかわいく思えなかったり、きつくあたってしまうこともあります。

そうならないよう、一人で悩んだりかかえこまずに、身近な人に相談し、気持ちを楽にしてくださいね。



相談する人がいない時は、区役所の子育て支援室や、子ども相談センターなどもありますよ。

子育ては誰かに頼ることも必要です！！

11月は児童虐待防止推進月間でもあります！

みんなが笑顔で暮らせますように(#^^#)



☺子育てに関するご相談は、お気軽に子育て支援室をご利用ください☺

保健福祉課 窓口③番 ☎6682-9878・9880（子育て支援室）

